

# 公社だより

2014  
No. 124 6

## I N D E X

- ～組織改正のお知らせ～…………… 2
- 新入職員紹介…………… 3
- BCP(事業継続計画)の策定…………… 3
- 「斐伊川・神戸川流域環境マップづくり  
指導者研修会」への参加…………… 3
- 水道水質関連情報…………… 4
- 第65回結核予防全国大会を顧みて…………… 6
- 古代の人々と中海・宍道湖・斐伊川(第1回)…………… 8
- Information…………… 10

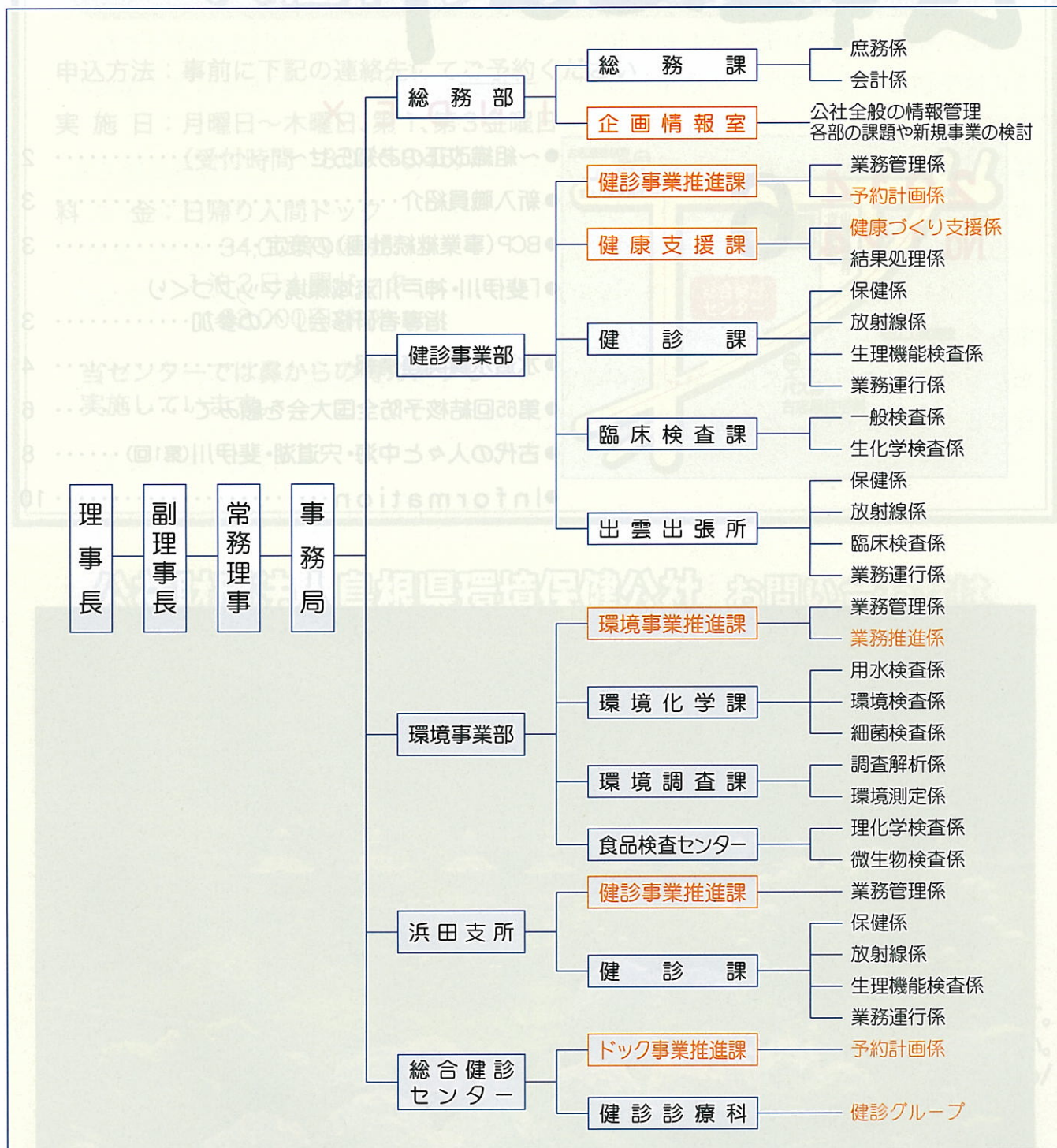


「月照寺」松江市



# ～組織改正のお知らせ～

平成26年4月1日より組織変更を行いました。



※赤字の部署が変更となりました。

この度の改正では、企画情報室を設置するとともに、各部に健診事業推進課、環境事業推進課、ドック事業推進課を設けました。また、保健指導と健診結果を処理する健康支援課を新設しました。



## 平成26年度 新入職員紹介

### ～新入職員からの自己紹介～

4月1日より総務課に配属されました青木優朋（あおきまさとも）と申します。32歳で若干フレッシュさに欠けますが、一日でも早く公社での業務に慣れていきたいと思ひます。よろしくお願ひいたします。



### 環境事業部は、BCP(事業継続計画)を策定しました

公社は、県民の生活に必要不可欠な水道水の水質検査を行っています。水質検査が実施できないと、各市町村及び水道利用者に迷惑をおかけすることになります。

そこで、大規模地震や火災などにより、施設が損壊しても業務を継続できるようにBCP(事業継続計画)を策定しました。この計画では、大規模地震の発生・施設の火災・新型インフルエンザの流行の3つの事象を想定し、事業を継続するため対策を講じています。

### 「斐伊川・神戸川流域環境マップづくり指導者研修会」に参加しました

☆平成26年5月27日にNPO法人しまね体験活動支援センター主催の『斐伊川・神戸川流域環境マップづくり指導者研修会』に環境調査課戸田、石原、三島の3名が講師として参加しました。

#### 実施内容

- ◆CODパックテストと透視度調査の調査の仕方を解説しました。
- ◇水生生物調査では、種の見分け方と調査方法を実践しました。



◇環境学習等の要望があれば、ご相談下さい ◆環境調査課 TEL0852-24-0031



# 水道水質関連情報

## 水質基準項目に「亜硝酸態窒素」追加

### 基準値 0.04mg/L以下

平成26年4月1日より、「亜硝酸態窒素」として単独で水質基準に追加されました（水質管理目標設定項目から格上げ）。これまでも「硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素」（基準値：10mg/L以下）として設定されていましたが、近年の知見から低濃度レベルでも健康への影響があると考えられたため改正されました。なお、「硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素」の基準値は維持されます。

## 水質管理目標設定項目の一部改正

水質基準を補完する項目として定められている水質管理目標の一部改正がありました。

項目	新目標値 (mg/L)	旧目標値 (mg/L)
アンチモン及びその化合物	0.02	0.015
ニッケル及びその化合物	0.02	0.01 (暫定)
亜硝酸態窒素	削除 (基準値に格上げ)	0.05 (暫定)

農薬類については、平成25年3月28日に大幅な分類見直しが行われ102物質から120物質に増加しました。さらに、今年度から目標値が定められていなかった物質についても目標値が定まりました。下記に今年度改正のあった物質について載せております。

項目	用途	新目標値 (mg/L)	旧目標値 (mg/L)
オキサジクロメホン	除草剤	0.02	—
オリサストロピン	殺虫, 殺菌剤	0.1	—
カズサホス	殺虫剤	0.0006	—
グルホシネート	除草剤	0.02	—
ジチオカルバメート系農薬	殺虫, 殺菌剤	0.005(二硫化炭素として)	—
チアジニル	殺虫, 殺菌剤	0.1	—
トリクロルホン (DEP)	殺虫剤	0.005	0.03
ピラクロニル	除草剤	0.01	—
フェントラザミド	除草剤	0.01	—
ベンゾビシクロン	除草剤	0.09	—
メコプロップ (MCP)	除草剤	0.05	0.005
メタム (カーバム)	殺虫剤	0.01	—



## ～井戸水を安心して利用するために、定期的に水質検査を実施しましょう～

井戸水は周辺の環境に影響されやすく、水質が悪化することもありますので、安全性確認のため、定期的（年1回）な水質検査の実施をお勧めしております。弊社では井戸水が飲料に適しているかどうか簡易的に調べる検査として、飲用井戸等衛生対策要領に基づき、独自のセット検査をご用意しております。今年度から基準項目に入った亜硝酸態窒素を追加した「適否検査16項目セット」、さらに「適否検査16項目セット」に重金属類などを追加した「飲料水22項目セット」を用意しています。検査項目については下記の表をご覧ください。

表 各セットの検査項目一覧

事項	検査項目	水質基準	飲料水 22	適否検査 16	理化学 14
1	一般細菌	100個/mL以下	●	●	
2	大腸菌	検出されないこと	●	●	
3	カドミウム及びその化合物	0.003mg/L以下	●		
5	セレン及びその化合物	0.01mg/L以下	●		
6	鉛及びその化合物	0.01mg/L以下	●		
7	ヒ素及びその化合物	0.01mg/L以下	●		
8	六価クロムその化合物	0.05mg/L以下	●		
9	亜硝酸態窒素	0.04mg/L以下	●	●	●
11	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	10mg/L以下	●	●	●
12	フッ素及びその化合物	0.8mg/L以下	●		
34	鉄及びその化合物	0.3mg/L以下	●	●	●
37	マンガン及びその化合物	0.05mg/L以下	●	●	●
38	塩化物イオン	200mg/L以下	●	●	●
39	カルシウム、マグネシウム等(硬度)	300mg/L以下	●	●	●
40	蒸発残留物	500mg/L以下	●	●	●
46	有機物(全有機炭素(TOC)の量)	3mg/L以下	●	●	●
47	pH値	5.8以上8.6以下	●	●	●
48	味	異常でないこと	●	●	●
49	臭気	異常でないこと	●	●	●
50	色度	5度以下	●	●	●
51	濁度	2度以下	●	●	●
	導電率	—	●	●	●
	セット価格(税抜き)		¥ 18,000	¥ 12,000	¥ 11,000

なお、検査を依頼される際には専用の容器が必要となりますので、事前に下記までご連絡ください。また、水質悪化時の検査項目等、その他ご不明な点がございましたらお気軽にご相談ください。

お問い合わせ先 環境事業部 環境事業推進課 TEL:0852-24-0207





## 第65回結核予防全国大会を顧みて

公益財団法人結核予防会島根県支部

支部長 加藤 哲夫

平成26年3月13日、14日の両日にわたって、結核予防会総裁秋篠宮妃殿下の御臨席の下、第65回結核予防全国大会が、島根県松江市内のホテル一畑、ホテル白鳥および島根県民会館を会場に開催されました。「結核制圧！神話の国から願いを込めて」をスローガンに、県内外から約1200名の皆様の参加を得て、熱心な討議や研鑽活動、和やかな歓迎レセプション、盛大な大会式典などを、県及び本部等のご指導等を賜りながら執り行なうことができました。厚くお礼申し上げますとともに、その概要を報告します。

### 『第1日』

#### ■全国支部長会議 (ホテル一畑)

公益財団法人結核予防会副理事長 石川信克氏、厚生労働省健康局結核感染症課長 正林督章氏、島根県支部長加藤の挨拶の後、次の内容で会議が進められました。結核対策をめぐる最新の情報など、多くの知見を得ることができました。

#### 【講演】

「わが国の結核対策の現状について」

厚生労働省健康局結核感染症課長 正林督章氏

「世界の結核の現状と課題」

公益財団法人結核予防会副理事長・結核研究所長

石川信克氏

「健康日本21(第二次)とCOPD事業について」

公益財団法人結核予防会複十字病院長

工藤翔二氏

#### 【報告】

「災害対策委員会報告」

公益財団法人結核予防会特命理事 竹下隆夫氏

#### ■公益社団法人全国結核予防婦人団体連絡協議会理事会・総会 (ホテル白鳥)

午前10時から第1回理事会が開催され、25年度の事業報告と収支報告、26年度の事業計画と収支予算案が審議され、承認されました。続いて行われた総会では、恒例の「健康の歌」斉唱のあと、理事会での議案や報告が審議されすべて承認されました。総会終了後に第2回理事会が開催され、次期の役員を選任が行われました。

#### ■支部長午餐会 (以下、ホテル一畑)

午前中に出雲大社を御参拝された総裁をお迎えし、終始和やかに行われました。

#### ■研鑽集会和郷土文化紹介

シンポジウム「地域における結核対策の推進」では、結核研究所副所長 加藤誠也氏 および 同対策支援部長 小

林典子氏を座長に、次の5名の演者から発表があり、活発な議論が展開されました。

まず、結核予防研究所臨床・疫学部疫学情報室長 内村和広氏からは「結核罹患率の動向：地域差とその要因」と題し、結核罹患の偏在化と地域の特性に即した結核対策へと移行していくために、罹患地域差の要因研究に一層の取り組みが必要であることなどの報告がなされました。

厚生労働省健康局結核感染症課課長補佐 梅木和宜氏からは「結核対策の課題と方向性」と題し、特定感染症予防指針の主要な施策についての調査結果に基づいた今後の方向性と課題について報告がありました。

地元、NHO松江医療センター副院長 矢野修一氏からは、「最近の結核の特徴」として、実際のX線撮影写真を交えてのお話があり、近年、高齢者の結核が増加傾向にあることへの留意、法律で義務づけのない施設でも定期的健診が必要であること、などの考えが示されました。

同じく地元の出雲保健所長 岸本泰子氏からは、「島根県における結核対策の現状と課題」について、県内では、高齢者の感染や施設での集団感染事例が多くなったことなどを踏まえ、今後の課題として、正しい知識の普及啓発、定期健診受診率の向上、保健所の結核対策の強化などの必要性が指摘されました。

5人目の演者として、徳島県結核予防婦人会会長 藤田育美氏から「第16回中国・四国結核予防婦人会幹部研修会報告」で、徳島県の複十字シール活動の活発さを象徴するような力強いコーラスが流れた後、「アナログとデジタルの融合」など、活動を展開するうえでの独自の工夫が紹介され、「結核を全世界から制圧することに参加できることが幸せ……」とのメッセージが披露されました。

これらの発表を踏まえ、厚生労働省健康局結核感染症課長 正林督章氏から特別発言として、今後のわが国における対策の方向性及び地域の対策の進め方について助言をいただきました。





最後に、公益財団法人結核予防会副理事長 石川信克氏が全体のとりまとめを行われました。

休憩を挟んだ後に郷土文化紹介では、津和野鷺舞を披露しました。この大会の雰囲気を考えて支部一同で検討した結果、島根大会では、毎年の複十字シールのデザインをお願いしている安野光雅氏のふるさとでもある津和野に伝わる伝統神事、鷺舞が一番相応しいのではないか、との結論に達し、お願いしたものです。室町時代に京都から伝わったままの姿を残す舞が、装束の赤と白との対比も鮮やかに優雅に演じられました。



#### ■全国結核予防婦人団体連絡協議会懇談会

総裁をお迎えし、松江のお茶と銘菓を囲んで和やかに開催されたあと、記念撮影が行われました。

#### ■大会歓迎レセプション (ホテル一畑)

県内外の約300人ご参加をいただき、全国のみなさまと交流を深めることができました。島根産の食材を生かした料理や特設の地酒コーナーが好評でした。



### 『第2日』

#### ■大会式典 (県民会館)

会場入り口では、「シールぼうや」、ご当地キャラ「しまねっこ」をはじめとする着ぐるみチームがお出迎えをしました。来場者からツーショットの記念写真を求められるなど、特に「シールぼうや」が人気を博したのが印象的でした。

式典は、開催地の島根県知事 溝口善兵衛氏 及び公益財団法人結核予防会副理事長 石川信克氏の挨拶で始まり、結核予防会総裁秋篠宮妃殿下からおことばを賜った後、

秩父宮妃記念結核予防功労賞第17回受賞者表彰が行われ、総裁から、事業功労賞 (団体、個人)、保健看護功労賞の各賞が授与されました。



このあと、厚生労働大臣代理厚生労働事務次官 村木厚子氏、松江市長 松浦正敬氏をはじめとする来賓の方々から祝辞をいただきました。

議事では、島根県健康福祉部長 原 仁史氏が議長に、結核予防会島根県支部副支部長 長谷川真二が副議長に選任され、まず、結核予防会副理事長 石川信克氏から全国支部長会議及び研鑽集会についての報告がありました。続いて結核予防会島根県支部長 加藤から大会決議文案が、島根県連合婦人会長 小林洋子氏から大会宣言文案が、それぞれ読み上げられ、満場の拍手で採択されました。この後、次期の開催地を福岡県とすることが提案され、了承されました。

#### ■特別講演 (県民会館)

折から平成の大遷宮を催行中の出雲大社の権宮司 千家和比古氏から「出雲大社の御遷宮をめぐる」と題して、御本殿の正遷座の経過や意義、さらには、ものごとを原点に立ち返って考えることの大切さについて貴重な画像を交えながらお話をいただきました。

振り返ってみて、天候にこそ恵まれませんでした、何とか「島根らしい」おもてなしができたのでは、と思っています。これも、ご指導、ご支援いただきました皆様のおかげであり、感謝の気持ちでいっぱいです。

“だんだん。” (=ありがとうございました)。





## 古代の人々と中海・宍道湖・斐伊川 (第1回)

### ～出雲国風土記に見る水域環境～

出雲を舞台とする神話が数多く登場する古事記の編纂から1300年、続いてほぼ60年に一度の出雲大社の大遷宮と、ここ2～3年島根県東部は全国からのお客様に大いに賑わいました。次なるエポックは、少し先のこととなりますが、2033年の出雲国風土記編纂から1300年記念の年です。風土記は8世紀前半に元明天皇の命により全国で地域(当時の「国」)ごとに作られた地誌ですが、ご承知の通り完全な形で今日まで伝わっているのは全国でただ一つ、ここ出雲国だけなのです。もし風土記をネタに何かイベントを仕掛けるとしたら、島根が断然有利な立場にあります。まだ20年近く先の話にはなりますが、ぜひ、二匹目のどじょうにお出まし願いたいものです。

出雲国風土記(以下、「風土記」と略します。)が面白いのは、古事記や日本書紀が国産み(世界の始まり)とか高天原から下ってきた一族による全国統一などといったスケールの大きな話が中心になっているのと異なり、古代の人々の日常生活の有様を伝えてくれるようなエピソードが多いことです。今日まで残る身近な地名や産物が数多く出てきて、とりわけ地元の人間には興味深いものとなっています。

前置きが長くなりましたが、風土記の中では、公社事業と縁の深い、「中海」、「宍道湖」、「斐伊川」に関連してはどのような記載があるのか、早速見ていきましょう。

まずは中海から。中海は、古代には現在の弓ヶ浜半島(「夜見嶋(よみのしま)」)の付け根の部分はまだ浅海ながら外海とつながっていたこともあり、「入海(いりうみ)」という名前で登場します。そのほか周辺の地勢で現在のどこに当たるのか明らかなどころとしては、タコ嶋(大根島)、ムカデ嶋(江島)、火神岳(大山)などがあり、地名では、朝酌、山代、安来、などいくらかでも出てきます。

さて、松江市の東部から望む中海の光景は、紫に霞む大山を背にゆったりと波うち、いつ見ても心和むものですが、この景色は古代の人々にも賞でられていました。風土記に、こんな記述(現代文にアレンジ)があります。

「(松江市の)大海崎は、東西と北側は険しく木の生い茂った山に囲まれており、下手には堤がある。……その堤の南側には海が広がっている。堤と海との間には浜があり、東西が百歩(180m)、南北が六歩(11m)ほどの広さである。浜には松が生い茂り、渚は深く澄んでいる。ここにはしばしば近在の男女が寄り集う。楽しいひと時を過ごし



## noisemioim

て家路につく人もあれば、楽しみが過ぎてそのまま家に帰ることを忘れてしまう人もいるほどで、よく宴会が催されるところである。」

とまあ、中海の絶景を肴に男も女も明るいうちからしっかり飲んでいたわけですね、ときには午前様になるまで。その中には歴代かの地近在に居を構えておられるA部長のご先祖様もおいでになったのではないのでしょうか。

宴会では、目の前の中海の幸も胃袋の方の肴になっていただろうことは想像に難くありませんが、その海の幸にどのようなものがあつたのかもしっかり記録されています。イルカ、ワニ（サメ）、ボラ、クロダイ、スズキ、コノシロ、シラウオ、ナマコ、エビ、海松（ミル）の名前が上がっており、中海が1300年前から最近まで沿岸の人々に豊かな恵みをもたらしていたことが伺えます。

来たるべき記念の年までに水域環境が改善され、これらの水産資源が復活することに公社として貢献できることを願わずにはられません。

文責 槻谷敦文



大海崎から望む、中海、大山



# Information

## 人間ドックのご案内

申込方法：事前に下記の連絡先にてご予約ください

実施日：月曜日～木曜日、第1、第3金曜日  
(受付時間 8:00～8:45)

料金：日帰り人間ドック  
34,000円(税別)  
1泊2日人間ドック  
62,000円(税別)

当センターでは鼻からの胃カメラも実施しています。



## 公益財団法人島根県環境保健公社 お問い合わせは

検査・健診について	人間ドックについて
代表(松江) TEL 0852-24-0013 FAX 0852-24-0122	総合健診センター TEL 0852-32-5211
出雲出張所 TEL 0853-24-3561 FAX 0853-23-0831	フリーダイヤル 0120-81-5211
浜田支所 TEL 0855-22-7442 FAX 0855-22-7023	FAX 0852-32-8585

営業時間 8:30～17:15 (土日・祝日は除く)

## おまかせください 住みよい環境 あなたの健康

私ども公社は「予防医学活動を主軸として環境保健事業を推進し、島根県民の健康の増進と福祉の向上に寄与する」の設立趣旨に沿って各種の事業に取り組んでいます

ホームページにて最新の情報を掲載しております。  
下記アドレスまでアクセスしてください。  
<http://www.kanhokou.or.jp/>

発行  
平成26年6月25日  
公益財団法人島根県環境保健公社  
公社だより編集委員会  
〒690-0012  
島根県松江市古志原一丁目4番6号  
Tel 0852-24-0013